武蔵野赤十字病院

「～がん患者ご家族の交流会～」　患者サロン便り

日時：令和７年７月 18 日(金)13：30～15：30　於：山崎記念講堂

関東地方の梅雨明けが発表された大変暑い日に、今回の交流会が開催されました。前半は緩和ケアについての講演会、後半は皆で語り合う“患者サロン“となり、15 名（男性３名、女性 12 名）の方のご参加をいただきました。患者さんご本人の立場、ご家族の立場、それぞれの想いを分かち合い、新たな気づきを得た方もいらっしゃいました。この会が皆様の交流の場として少しでもお役に立てれば幸いです。

サロンのお約束
・お互いの意見や気持ちを尊重し、最後まで話を聴きましょう。
・このサロンで見聞きしたことは他言しないでください。
・禁止事項　SNS への投稿、録音、写真撮影、特定の商品の宣伝、宗教・政治サークル等への勧誘、特定の薬や治療法を勧めることは禁止です。

◆こんなことをみんなで話しました

〇病気になって、自分にとって本当に必要なものは何かを考えた。いろいろなものを手放すきっかけとなった。
〇家族は、遠慮して様々な想いや感情を表に出せずにため込みがちだ。タイミングをみて相手に気持ちを伝えることも時には必要かもしれない。
〇抗がん剤治療の期間は、つらいけれど動くことも大切と思い、できる範囲で動くようにしていた。
〇治療中も仕事を続けていた。会社側もこちらの事情を汲んでくれた。
〇治療で落ちた体力をつけるために、ヨガ、ウォーキングなどをした。お風呂に入ってリラックスしたのも良かった。
〇患者会やがんカフェなどに参加して、自分の気持ちを吐き出すことも大切だ。ほかの人の話を聞いて励まされることもある。
〇初めて参加したが、勇気を出して参加してみて良かった。元気をもらえた。

次回のサロン

令和７年９月 19 日（金）
14 時～15 時 30 分
会場　山崎記念講堂
申込み　がん相談支援センター
5 番館 1 階
TEL　0422-32-3111（代表）

ご自身の体験や日頃感じている事をお話ししてみませんか？

主催：武蔵野赤十字病院　　共催：特定非営利活動法人 がん患者団体支援機構